

使用前にこの説明文書を必ずお読み下さい。
また、必要な時に読めるよう大切に保管して下さい。

漢方製剤

第2類医薬品

ルル[®]内服液〈麻黄湯〉

ルル内服液〈麻黄湯〉の特徴

- 麻黄湯は、漢方薬の原典である「傷寒論」^{しょうかんろん}に記載されている漢方薬です。
- そのエキスをのみやすくしたドリンクタイプで、すぐれた効き目があります。
 - さむげや発熱、身体のふしぶしの痛みなどのあるかぜ、気管支炎にすぐれた効果を発揮します。
 - 麻黄の持つ発汗作用と利尿作用によって、かぜの諸症状を改善します。
 - 眠くなりにくい漢方製剤です。(眠くなる洋薬成分が入っていません)

⚠ 使用上の注意

⊗ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります)

1. 次の人は服用しないで下さい。
体の虚弱な人 (体力の衰えている人、体の弱い人)
2. 短期間の服用にとどめ、連用しないで下さい。



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。
 - (1) 医師の治療を受けている人
 - (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人
 - (3) 胃腸の弱い人
 - (4) 発汗傾向の著しい人
 - (5) 高齢者
 - (6) 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人
 - (7) 次の症状のある人
むくみ、排尿困難
 - (8) 次の診断を受けた人
高血圧、心臓病、腎臓病、甲状腺機能障害
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消 化 器	吐き気、食欲不振、胃部不快感
そ の 他	発汗過多、全身脱力感

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けて下さい。

症状の名称	症 状
偽アルドステロン症、 ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、 脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。

3. 1カ月位 (感冒、鼻かぜに服用する場合には5~6回) 服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。

■ 効能・効果

体力充実して、かぜのひきはじめて、さむげがして発熱、頭痛があり、せきが出て身体のふしぶしが痛く汗が出ていないものの次の諸症
感冒、鼻かぜ、気管支炎、鼻づまり

■ 用法・用量

年齢	1回量	1日服用回数
大人(15歳以上)	1本	3回 食間に服用して下さい。服用前によく振ってから服用して下さい。
15歳未満	服用しないで下さい。	

食間とは食事と食事の間で、前の食事から2～3時間後のことです。

〈用法・用量に関連する注意〉

- (1)用法・用量を厳守して下さい。
- (2)本品は1回1本飲みきりです。

■ 成分・分量

本剤は、褐色の澄明又はわずかに混濁した液で、3本(90mL)中に次の成分を含有しています。

麻黄湯エキス…………… 3100mg

〔マオウ …… 5.0g キョウニン… 5.0g〕より得た軟エキス
〔ケイヒ …… 4.0g カンゾウ…… 1.5g〕

添加物：ハチミツ、クエン酸、ポリオキシエチレン硬化ヒマシ油、安息香酸Na、パラベン、香料、ミツロウ、アルコール

■ 保管及び取扱い上の注意

- (1)直射日光の当たらない涼しい所に保管して下さい。
- (2)小児の手の届かない所に保管して下さい。
- (3)他の容器に入れ替えないで下さい。(誤用の原因になったり品質が変わります)
- (4)本剤には生薬エキスが配合されているために、まれに沈でんを生じることがありますが、薬効には変わりありません。
- (5)表示の使用期限を過ぎた製品は使用しないで下さい。

本品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記にお願い致します。

第一三共ヘルスケア株式会社 お客様相談室
〒103-8234 東京都中央区日本橋3-14-10
電 話 0120-337-336
受付時間 9:00~17:00(土、日、祝日を除く)

ルルについて詳しくは www.lulu.jp

10®登録商標

 販売元
第一三共ヘルスケア株式会社
東京都中央区日本橋3-14-10
ホームページ <https://www.daiichisankyo-hc.co.jp/>

製造販売元
田村薬品工業株式会社
奈良県御所市西寺田50